

サティヤ サイ ババの教え

夢

ババが夢に出てきたとき、それは、(A)本人の願望や想念が作り出したものである場合、(B)本当のババである場合、があります。私たちは、ババが自分の夢、あるいは他人の夢に出てきたとき、それはどちらだったのかを見極める必要があります。

夢というものは潜在意識の反映にすぎません。スワミが皆さんの夢に現れることは、非常に縁起のよいことです。ここでいくつかの夢の種類について説明しましょう。皆さんは、ときには悪夢にうなされることもあり、また、ときには幸せな気分一杯になる夢を見ることもあります。これらの夢はすべて、皆さんの潜在意識に様々な印象が蓄積されることによって生じます。そうした印象が夢の中で表現される機会を得ることはよいことです。夢は、皆さんの心の中にあるものの反映であり、反応や反響なのです。スワミが現れる夢の場合は、これとは違ったことが起こります。スワミが夢に現れるのは、皆さんが望んだときでなく、スワミが意志したときのみに限られます。(中略)皆さんの感情が活発に働く、ある種の混乱した内容の夢があります。スワミの姿を見ているかもしれませんが、同時に皆さんの感情が入り混じって、混乱が生じることがあります。あなたが、あるときは自分がプッタパルティにいる情景を見て、次の瞬間にはアメリカにいる情景を見るといったようなことが起こります。これらの夢は、スワミが意志したものではありません。このようなものは、消化不良や、適切でない食物を食べることによって起こります。私が意志する夢は、非常にはっきりしており、混乱や疑いの入る余地はありません。私が皆さんのところにやって来て、私の伝えたいことを、最も直接的な方法で皆さんに伝えるのです。

1998年11月24日 『一体性の実践』

本人の願望や想念が作り出した夢

皆さんは、昨夜スワミが自分の夢に出てきた、などと言います。これは正しくありません。私は誰の夢の中にも現れません。あなたが自分の夢にスワミが現れてほしいと熱心に求め、絶えずそのように考えるとき、その熱烈な願望があなたの夢の中で形をとるのです。

2004年10月25日 Sathya Sai Speaks Vol. 37

夢の中で神のヴィジョンを得た、と言う人々がいます。瞑想の中で神のヴィジョンを得た、と言う人々もいます。さらには、英知の目を通して神を見た、と言う人々もいます。これらの主張のほとんどは、人の迷妄の結果です。それらは本物ではありません。自分は夢で神を見たと言断言する人々がいます。夢はどこにありますか？ 神はどこにいますか？ 実際、夢の体験そのものが真実ではありません。夢は幻にすぎません。人々は幻惑されて思い込んでいるのです。その迷妄を一掃した日、人は神の力を得るでしょう。ですから、誰もがそうした幻から抜け出すべきです。

2004年10月25日 Sathya Sai Speaks Vol. 37

「ラーマが私の夢に現れた」、「クリシュナが私の夢に現れた」、「スワミが私の夢に現れた」という思い違いをしてはなりません。これは無知の印です。それらはすべてただの夢にすぎません。どうして夢を実在と呼べるでしょう？「夢」という言葉そのものが夢の性質を明らかにしています。その体験は、あなたが眠っている間は本当かもしれませんが、あなたが目覚めた瞬間に消えてしまいます。

2004年10月25日 Sathya Sai Speaks Vol. 37

夢を見ている状態では、感覚器官は微細な姿をとって存在しています。このとき、心は空想の楽しみに耽っています。夢の中では、その微細体が活動的になっています。その微細体は、魅力的で、びっくり仰天させるような場面や出来事を、自己を啓発するために創り出します。

1983年5月6日 サイラムニュース 138号

あなたが「スワミ、今夜、私の夢に出てきてください」と祈れば、運良く夢の中でスワミを目にする機会に恵まれることもあるかもしれません。しかし、もしあなたが悪いものに注意を向け、「スワミ、どうか今夜、私の夢にブタやロバが出てこないようにしてください」と祈るなら、十中八九ブタやロバがあなたの夢に出てくるでしょう。なぜ必要のないことや、ためにもならないことに過度の注意を傾けるのでしょうか？どんな思いも心に印象を残します。それゆえ、悪と接触することを避けるよういつも油断なく警戒してください。

1976年11月14日 『バジャン 神への讃歌』より

もし誰かがあなたのところに来て、「サティヤ サイ ババが私の夢に来て、ババの宣伝活動を私に委託しました。できる限りのお力添えをお願いします」などと言っても、信じてはなりません。夢の中でも、起きている間でも、私は誰にもそのような仕事は委託しません。そのように語る人々は詐欺師です。彼らをそのように見なして、容赦なく扱いなさい。

1965年3月26日 http://sathyasai.or.jp/mikotoba/discourses/d_19650326.html

あなたは夢の中で何かを目撃しました。それは何でしょう？それは他でもないあなた自身です。あなたは夢を見ている状態で自分自身を視覚化しているのです。

2004年10月25日 Sathya Sai Speaks Vol. 37

夢は、起きているときの反応と、反映と、反響にすぎません。昼間に何をしたとしても、夜それは夢の中に入ってきます。夢は流れ行く雲のようなものです。

2008年5月10日 http://sathyasai.or.jp/mikotoba/discourses/d_20080510.html

ババの意志による夢

どの夢が現実なのでしょう？神と関係のある夢は現実です。あなたは夢で私を見て、私があなたにパーダ ナマスカル〔御足への礼拝〕を許し、あなたを祝福し、恩寵を授

ける——これは本当です。それは私の意志とあなたの霊性修行（サーダナ）によるものです。もし神、あるいは、あなたのグルが夢に出てきたら、それは神の意志（サンカルパ）によるものに間違いなく、夢を生じさせる他の理由によるものではありません。あなたが望んだ結果としてこの種の夢を見ることは、絶対に不可能です。

1965年7月14日 サイラムニュース163号

人生は夢

昼の夢と夜の夢の違いは何でしょうか？ 昼の夢は、肉体、時間、行動、原因、義務に束縛されています。グントゥール市に行ったとします。あなたは行った時間も理由も方法も知っています。あなたはバスで行き、家に着くまで十時間かかり、自分の義務として体験したことをすべて妻に話すためにそこに行きました。一方、夢で同じことをしたとしても、夢の中ではそれらの要素は存在しません。あなたの肉体がベッドに横たわっている間、あなたはどのように旅をして、家に着くまでどれくらい時間がかかったのでしょうか？ このように、二つの状態には違いがありますが、あなた自身は両方の状態に存在しています。ですから、あなたは「不変なるもの」なのです。

『サティヨーパニシャッド（下）』Q221

先ほど話をした学生は、「人生は夢です。それに気づきなさい」と言いました。夢とは何ですか？ 全人生は一つの夢です。（中略）起きている状態では、夢は存在しません。夢を見ている状態では、起きているときの世界は存在しません。ですから、私たちの見ているものは、互いに異なる白昼夢と夜の夢です。けれども、皆さんはどちらの状態でも存在しています。起きている状態と寝ている状態の両方が夢として体験されるとき、人生それ自体が夢となります。「それに気づきなさい」——この言葉は、つまり、皆さんはこれらの状態の真の性質に気づかなければならない、という意味です。

1996年7月5日 Sathya Sai Speaks Vol. 29

ひとたび人が、肉体とそれに付随するものに対する過度の執着から自由になれば、喜びや悲しみ、善や悪、快樂や苦しみといったものの引力からも自由になります。その人は、心の平静、不屈の精神、揺るぎない調和に固く立脚します。そこで人は、世界が神の内に一つであること、すべてが歓喜、愛、幸福であることを発見するのです。自分自身がこの目に見える世界のすべてであり、多種多様な顕れのすべては神の意志による夢であり、神の意志こそが自分自身の真実であることを悟るのです。

『1008の宝石』K25

正確には、「夢」とはいったい何でしょう？ それは夢の中での夢のことです。たとえ目覚めていようとも、あなたの前に展開するもの、それが夢です。そして目覚めている状態自体も、もう一つの夢なのです。夢は、いくらかの光を、喜びを、勇気を、信仰を、希望を、そして意味を、人生と呼ばれる夢に与えようとしています。

『1008の宝石』K281